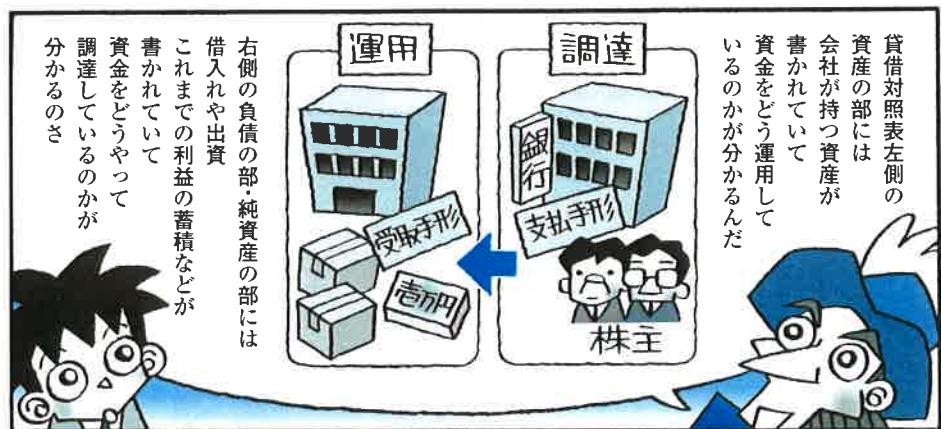


貸借対照表  
(平成○○年○月○日現在)

資産の部	I 流動資産	I 流動負債	負債の部
現金および預金	〇〇〇	支払手形	〇〇〇
受取手形	〇〇〇	買掛金	〇〇〇
売掛金	〇〇〇	短期借入金	〇〇〇
有価証券	〇〇〇	未払金	〇〇〇
製品および商品	〇〇〇	未払法人税等	〇〇〇
短期貸付金	〇〇〇	賞与引当金	〇〇〇
その他	〇〇〇	その他	〇〇〇
貸倒引当金	▲〇〇〇		
II 固定資産	II 固定負債		
有形固定資産	社債	〇〇〇	
建物	〇〇〇	長期借入金	〇〇〇
構築物	〇〇〇	退職給付引当金	〇〇〇
機械および装置	〇〇〇	その他	〇〇〇
土地	〇〇〇	負債合計	〇〇〇
その他	〇〇〇		
無形固定資産	I 株主資本		
ソフトウェア	〇〇〇	資本金	〇〇〇
その他	〇〇〇	資本剰余金	
		資本準備金	〇〇〇
		その他資本剰余金	〇〇〇
	利益剰余金		
	利益準備金	〇〇〇	
	その他利益剰余金	〇〇〇	
	自己株式	▲〇〇〇	
III 繙延資産	II 評価・換算差額等	〇〇〇	
関係会社株式			III 新株予約権
投資有価証券			〇〇〇
長期貸付金		純資産合計	〇〇〇
その他		負債・純資産合計	〇〇〇
貸倒引当金	▲〇〇〇		
資産合計			
	〇〇〇		



# マンガで分かる 貸借対照表と損益計算書の仕組み

ここでは、決算書の代表である貸借対照表と損益計算書の構造や勘定科目などについて解説します。

監修／平井 満広(平井会計事務所  
税理士)

画／山川 直人

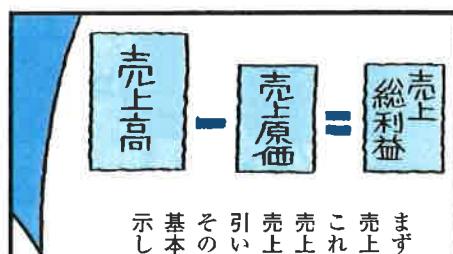


## 特集 決算書の仕組みと実態把握のポイント

### 損益計算書

自 平成〇〇年〇月〇日  
至 平成〇〇年〇月〇日

売上高	〇〇〇
売上原価	〇〇〇
売上総利益	〇〇〇
販売費および一般管理費	〇〇〇
営業利益	〇〇〇
営業外収益	
受取利息	〇〇〇
受取配当金	〇〇〇
雑収入	〇〇〇
営業外費用	
支払利息	〇〇〇
手形譲渡損	〇〇〇
雑支出	〇〇〇
経常利益	〇〇〇
特別利益	
固定資産売却益	〇〇〇
投資有価証券売却益	〇〇〇
前期損益修正益	〇〇〇
特別損失	
固定資産売却損	〇〇〇
減損損失	〇〇〇
災害による損失	〇〇〇
税引前当期純利益	〇〇〇
法人税、住民税および事業税	〇〇〇
法人税等調整額	〇〇〇
当期純利益	〇〇〇



売上原価は  
販売した商品の仕入高  
小売業であれば  
販売した製品の原材料費や  
現場で作業をした人の  
人件費などが該当するね



### 資産の部

#### ●受取手形

商品などを販売して受け取った手形のこと。期日に代金が支払われますが、割引や裏書譲渡による現金化も可能です

#### ●売掛金

商品などを販売して、まだ回収していない代金のこと。手形を受け取ったときは区別されます

#### ●製品および商品

販売を目的に製造した製品や、仕入れた商品のこと

#### ●貸倒引当金

回収不能を見積もって算出する引当金のこと

#### ●有形固定資産

固定資産のうち、建物や土地などの実体を持つものが該当します

#### ●無形固定資産

固定資産のうち、ソフトウェアなどの実体を持たないものが該当します

#### ●投資その他の資産

有形・無形固定資産以外の固定資産で、関係会社の株式などが該当します

#### ●繰延資産

創立費や開業費など、その効果が将来にわたって発現すると期待される費用。資産として繰り延べます



### 負債の部

#### ●支払手形

商品などを仕入れて振り出した手形のこと

#### ●買掛金

商品などを仕入れて、まだ支払っていない代金のこと。手形を振り出した場合とは区別されます

#### ●短期借入金

1年内に返済期日が到来する借入金のこと

#### ●賞与引当金

賞与の支払いに備えて見積もる引当金のこと

#### ●長期借入金

1年内に返済期日が到来しない借入金のこと

#### ●退職給付引当金

従業員の退職に備えて見積もる引当金のこと



### 純資産の部

#### ●株主資本

株主の払込金や、これまでの利益を蓄積したもの

#### ●評価・換算差額等

その他有価証券の時価と取得原価の評価差額など

製造業であれば販売した商品の原材料費や現場で作業をした人の人件費などが該当するね

特集 決算書の仕組みと実態把握のポイント

